

2月1日の人口と世帯

世帯数 2,718戸
男 6,876
女 7,214
計 14,090

発行所 群馬県甘栗郡甘栗町大字小幡852
甘栗町役場(小幡)4番・44番・49番
電話 総務課 財政課 企画文書係
印刷所 坂本印刷株式会社
1部 金3円

新庁舎の位置問題

議長にその現状を聞く……

「新しい庁舎の位置は、十二月二十日までに決める。」この町議会議員が申し合わせた。本紙では十二月におしらせしました。しかし、実際には、年がかわって二月になっても、まだ決まりません。

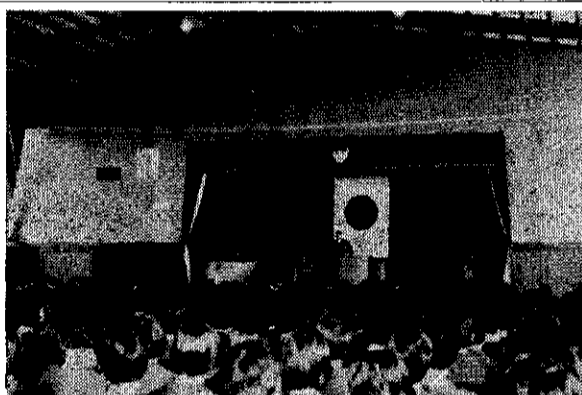
この間には、区長会から「早く庁舎の位置を決めるように」と、議会に要望書が出されています。そこで、これらの点について、町議会でどのような考えをもち、どう活動しているのだろうか。以下、柴山議長のお話を聞いてみましょう。

◎柴山俊一議長の話

新しい庁舎の位置を早く決めて、町のセンターとして、さわしい庁舎を早くつくりたい。町長からも、一日も早く決めるよう再三再四の要請があつた。全議員は真剣にこの問題に取り組み、話し合いを数多く重ねている。いわゆる庁舎位置選定の基本原則なるものも、この話し合いの中から出てきたもので、話し合いの結果をまとめたものである。目標がなると困るので、十二月二十日までにはきめようということになったが、候補地についての意見が二つに分かれどちらもゆすね構えではど

この点自身もPR(広く知らせること)不足や必要性を痛感している。二月四日には、区長の代表者六名と議会の特別委員とでよく意見の交換をしたので、議会の現状を理解していただけたことと思ふ。

以上が、柴山議長の新庁舎位置選定についての話しです。



写真は落成式の様子

一中体育館 みごとに落成

第一中学校の体育館が落成し、二月一日に町内外から多数のお客さんを迎えてその式典を行なわれました。

完成した体育館の概要は次のとおりです。

この点自身もPR(広く知らせること)不足や必要性を痛感している。二月四日には、区長の代表者六名と議会の特別委員とでよく意見の交換をしたので、議会の現状を理解していただけたことと思ふ。

以上が、柴山議長の新庁舎位置選定についての話しです。

構造 鉄骨平屋建
面積 二百六十・三四坪
内訳 体育室(一室)(七二坪) ステージ(一室)(十二坪)、控室(二室)(十坪)、用具室(一室)(十一坪)、更衣室(一室)(七坪)、玄関(一室)(七坪)、予備室(二室)(十坪)、地下物入れ(一室)(十二坪)

総工費 千六百万円
(財源内訳、国からの補助三百七十五万二千円、起債四百三十万、町費八百四十八万八千円)その他これとは別に五十五万円の運動具と、次の人たちの寄贈による設備をほどこしてあります。なお、次の人たちは感謝状と記念品を贈りました。

大貫安義さん(福島) 〇いす三百脚
長岡今朝吉さん(造石出身) 〇いす三百脚
大久保敏道さん(金井出身) 〇いす二百脚
野口貞一さん(白倉出身) 〇どん飯一張
一中PTA 〇百九十九万円の寄附
(記念品のみ) ステージ用 テーブル

議会の動き

39年度決算など

十議案

12月の定例会で認定

十二月十三日に招集された町議会の定例会は、会期を四日間と定め、十議案を可決して十六日に閉会しました。特にこの定例会においては、昭和三十九年度の一般会計決算と国民健康保険、農業共済、水道などの特別会計決算が認定され、また四十年年度一般会計予算の再調整などが行なわれました。

以下、順をおつて、簡単に説明します。

一般会計

歳入

総額は約一億四千九百六十四万円です。このおもなものは、町税と地方交付税です。町税においては、三千九百十六万円の歳入です。この取り歩合は九八%で、前年の九七・四%に比べ、〇・六%ほど上昇しました。これは、納税者のみなさんの協力によるもので、納税成績は県下で

歳出

総額は約一億四千九百六十四万円です。このおもなものは、町税と地方交付税です。町税においては、三千九百十六万円の歳入です。この取り歩合は九八%で、前年の九七・四%に比べ、〇・六%ほど上昇しました。これは、納税者のみなさんの協力によるもので、納税成績は県下で

歳入

総額は約一億四千九百六十四万円です。このおもなものは、町税と地方交付税です。町税においては、三千九百十六万円の歳入です。この取り歩合は九八%で、前年の九七・四%に比べ、〇・六%ほど上昇しました。これは、納税者のみなさんの協力によるもので、納税成績は県下で

歳出

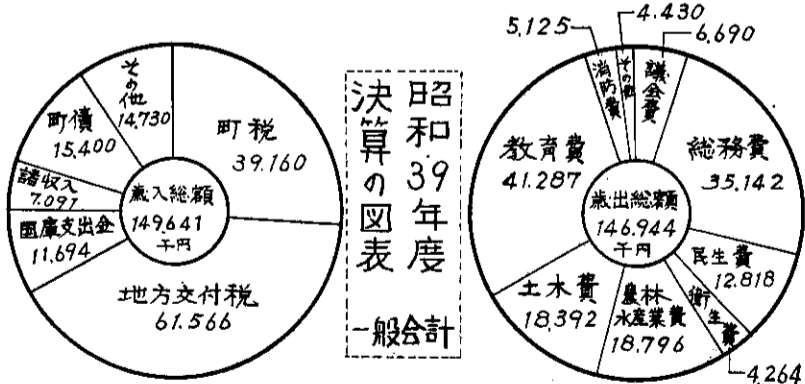
総額は約一億四千九百六十四万円です。このおもなものは、町税と地方交付税です。町税においては、三千九百十六万円の歳入です。この取り歩合は九八%で、前年の九七・四%に比べ、〇・六%ほど上昇しました。これは、納税者のみなさんの協力によるもので、納税成績は県下で

特別会計

【国民健康保険】 昭和三十六年以來の相つゞ診療費の値上がりによる保険給付費は、年ごとに増加し、国保財政は苦しいものとなつて

国民健康保険

この年度では、歳入については保険税を当初予算に対して約四割増徴するとともに、



各会計別決算

会計別	最終予算額	収入済額	支出済額	40年度へ繰越
	円	円	円	円
一般会計	152,487,000	149,641,094	146,944,043	2,697,051
国民健康保険	35,845,000	33,283,180	35,297,710	2,012,530
農業共済	28,037,000	17,454,683	16,065,546	1,389,140
小幡簡易水道	7,826,000	7,839,706	7,520,943	378,763
天引金井簡易水道	256,000	163,700	163,200	0
町有林公園分収林道事業	1,780,000	1,427,411	1,410,380	17,031

その他認定された会計

【農業共済会計】
【小幡簡易水道会計】
【天引金井簡易水道会計】

40年度予算

三回めの調整

四十年度の予算の三回めの調整がされ、三百八十四万四千円が補正されました。これで、四十年度の一般会計予算の歳入は、一億七千九百二十二万二千円になりました。

簡易保険に加入を

みなさんが簡易保険に加入されると、その積立金が市町村に還元され下の写真のように町営住宅をはじめ、学校や橋などを立てることができます。簡易保険は、このように創業五十周年の記念すべき年を迎え、その契約高は四兆円に達

